

うらわ美術館開館 25 周年記念

令和7年度のうらわ美術館主催の企画展(予定)

「笠間日動美術館コレクション

フランス近代絵画の巨匠たち：モネ、ルノワールからピカソ、マティスまで」

ギャラリーABC

令和7年4月19日(土)～6月15日(日) ※鑑賞学習は減免手続きにより無料でご覧いただけます。

笠間日動美術館の西洋絵画コレクションより、20世紀を象徴する画家たちの作品を選びすぐり、17作家 24タイトル約100点をご紹介します。さらに、うらわ美術館の「本をめぐるアート」コレクションも織り交ぜて展示します。



ピエール＝オーギュスト・ルノワール
《泉のそばの少女》1887年



アンリ・マティス
《ジャズ》1947年

例えば…

図工美術との関連……

小5「名画が学校にやってきた」
中1「日常の中の美術 美術館へ
行こう」等

世界を代表する著名な画家達の
作品を展示します！学級や学
年以外にも、部活動等での来館
も大歓迎です！！

※どちらも笠間日動美術館蔵

「ヴァルヤ・ラヴァーター：Warja Lavater 記号でめぐるおとぎ話」

ギャラリーD

令和7年4月19日（土）～6月15日（日） **観覧無料**

「本をめぐるアート」コレクションより、スイスのアーティスト、ヴァルヤ・ラヴァーター（Warja Lavater／1913-2007）の作品を紹介します。記号が繰り広げる豊かな物語の世界や蛇腹折りの絵本など、ラヴァーターが手掛けた面白くて不思議な作品を展示します。

「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」

ギャラリーABC

令和7年7月12日（土）～8月31日（日） **中・小学生以下 観覧無料**

「ブラチスラバ世界絵本原画展」（略称 BIB=Biennial of Illustrations Bratislava）は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。今回は2023年にかけてブラチスラバで開催された「BIB 2023（第29回展）」に日本代表としてノミネートされた10名の作家や、グランプリをはじめとする各受賞作家の原画作品とその絵本を紹介します。



パロマ・バルディピア
《問いかけの本》2022年

例えば…

図工美術との関連…小2「おもしろい絵本をあじわおう」

普段見ることのできない貴重な絵本の原画を展示します。また世界中の面白い絵本や不思議な絵本が大集合します！

関連事業 「創作コーナー」

ギャラリーD

令和7年7月中旬～8月下旬 **無料**



※令和5年度の様子

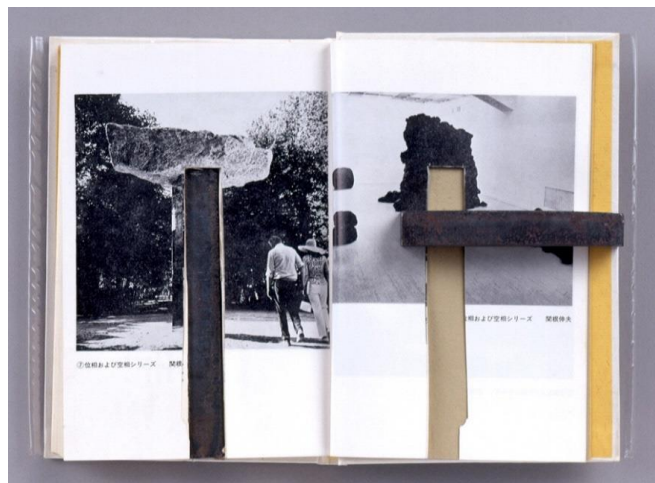
市内学校の夏休みに合わせて、誰もが展覧会を鑑賞して高まった創作意欲を表現活動につなげられる場として毎年開催している、**自由参加型**の
図画工作室です！

「約束の場所で：ブック・アートで広がるイマジネーション」 (仮題)

ギャラリーABC

令和7年11月15日(土)～令和8年1月18日(日)

イギリスで活躍するブック・アーティストたちの作品収集と研究を行っているサウサンプトン大学、西イングランド大学の協力を得ながら、イギリスで活躍するアーティストたちの作品と、当館の「本をめぐるアート」作品を紹介します。



李禹煥《出会いを求めて》

1975年 うらわ美術館蔵

休館日は月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）、展示替え期間、休館期間。その他、臨時に休館することがあります。